

奥会津7町村文化施設間連携企画展  
奥会津の道 街道と鉄道 行き交う人・もの・文化

令和8年度日光市歴史民俗資料館テーマ展・移動展

# 日光と会津

# むすぶ道

ゆく人々



令和8年7月18日(土)  
～12月20日(日)

- ① 年不詳「ニグラ」(日光市所蔵)
- ② 天保9年4月「三依郷絵図」(部分)(栃木県立文書館寄託) 期間によって展示箇所を変更します。
- ③ 年不詳「イジッコ」(日光市所蔵)



## 日光市歴史民俗資料館

〒321-1261 栃木県日光市今市304番地1  
☎0288-25-7333 ・ Fax 0288-25-7334

協力 只見川電源流域振興協議会

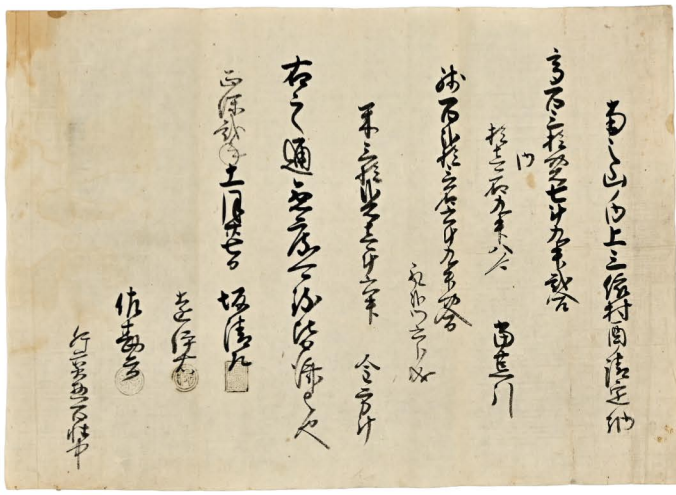
開館時間：9時～17時(最終入館は16時30分まで)  
休館日：月曜日、祝日の翌日(土日祝日を除く)  
10月10日～10月12日(施設くん蒸期間)  
入館料：無料



展示・アクセス等の  
情報はこちらから

下野の歴史

一命ヲつなく大切之塩之儀



①



②



③

- ① 正保2年11月27日「南之山ノ内上三依村西ノ請定納」(個人蔵)
- ② 明治10年[高原五十里間新道開築二付願書綴](部分)(当館寄託)
- ③ 年不詳「ドチャガマ」(日光市所蔵)
- ④ 年不詳「覚」(部分)(個人蔵)

**会** 津西街道は、現在の日光市今市と福島県会津若松市とを結ぶ道です。その原形は、中世にはすでにできており、江戸時代初期に保科正之が会津藩主になったことで藩の公用道路として整備されました。

会津西街道は、参勤交代や廻米輸送の道として利用されたほか、街道沿いでは仲附(驚者)と呼ばれる独自の輸送業者が発達しました。仲附(驚者)は会津の産物を今市へ輸送し、その帰り

に塩や味噌などを持ち帰っており、塩の道としても会津西街道は重要な役割を持っていました。本展では会津西街道をはじめ、日光と会津を結んだ道の変遷や行きかった人やモノに注目して、広域的に展開されていた日光―会津文化圏について紹介します。

## 【テーマ展のイベント】

- ▶ **テーマ展講座** 会場：日光市歴史民俗資料館
  - 「中世会津街道物語―日光と会津を結んだ道―」
    - 日時：令和8年8月29日(土)
    - 午前10時～12時
    - 講師：江田郁夫氏(宇都宮共和大学特任教授)
    - ※8月1日(土)から市HP・電話にて申し込み開始(先着順)
  - 「下野街道の歴史」
    - 日時：10月25日(日)
    - 午前10時～12時
    - 講師：竹末広美氏(栃木県歴史文化研究会会員)
    - ※10月1日(木)から市HP・電話にて申し込み開始(先着順)
- ▶ **ギャラリー・トーク** (申込不要)
  - 日時：令和8年7月～12月の毎月第3土曜日
  - 各日午前11時から12時まで

## 【移動展会場案内】

※展示資料等は、会場によって異なります。

テーマ展の内容を厳選した移動展を開催します。

- ▶ **日光市中央公民館** (イオン日光今市店2階)  
令和8年8月8日(土)～9月17日(木)
- ▶ **日光市藤原行政センター** (日光市鬼怒川温泉大原1406-2)  
10月1日(木)～10月29日(木)
- ▶ **仲附の旅籠** (日光市藤原19 鬼怒川公園内)  
8月8日(土)～12月19日(土)

